

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

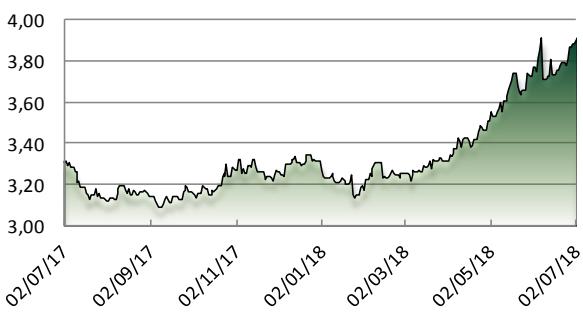
ブラジル中銀は先週末の29日、ウェブサイト上に、①8月1日に期日を迎えるスワップ残高(280,455枚)は全額ロールオーバーを実施、②マーケットの状況に応じて流動性の供給と為替相場の安定を目的にスワップとクレジットラインによる調整(介入)を実施する、③スワップ介入については制限がない(過去の金額を超過しても問題ない)、④金利市場に対しても、潤沢な流動性を国庫庁(財務省)と共同で供給する、との見解を示した方針を掲載。「引き続き注意深くマーケットを監視し、必要に応じてあらゆる措置を講じる」とのシグナルを明確に打ち出しているものの、実際には、レアル安が進行する中で、先週以降スワップによる介入は見送っている。ボラティリティが抑制されている、という判断が背景にあると推測されるが、マーケットもそれを見越してレアル売りにポジションを傾けており、昨日のレアル相場は6月7日以来の水準である3.91台後半までレアル安が進行した。経済に対する見通し悪化も継続している。中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、年末の成長率見通しは1.55%で維持された一方、2019年は2.60%から2.50%へ下方修正された(なお、中銀は今週からレポート形式を変更しており、従来2年間であった見通しを4年間、2021年まで拡大している)。インフレ率(IPCA)見通しも2018年が4.00%から4.03%へ引き上げられた(2019年は4.10%で不变)。レアル相場見通しは2018年が3.65から3.70へ、2019年が3.60となっている。

マーケットデータ

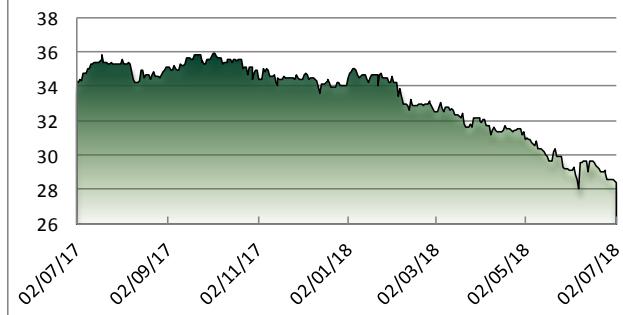
| Indicator | Unit | 6月29日 | 7月2日 | 前日比 | 1ヶ月前比 | (年初来)高値 | (年初来)安値 |
|--------------------------|-------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| レアル | 対ドル | BRL | 3,8765 | 3,9113 | 0,90% | 3,86% | 3,1210 |
| | 対円 | JPY | 28,55 | 28,35 | -0,70% | -2,54% | 35,13 |
| | 対ユーロ | BRL | 4,5302 | 4,5528 | 0,50% | 3,67% | 3,8531 |
| 円 | 対ドル | JPY | 110,76 | 110,90 | 0,13% | 1,24% | 104,56 |
| | 対ユーロ | JPY | 129,36 | 129,07 | -0,22% | 1,06% | 124,62 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | Index | 72.763 | 72.840 | 0,11% | -5,70% | 88.318 | 69.069 |
| CDS Brazil 5yrs | bps | 270,20 | 274,81 | 1,71% | 16,83% | 285,83 | 142,50 |
| Brazil 10yrs Gov. Bond | % | 11,68 | 11,40 | -2,40% | -0,14% | 12,40 | 9,43 |
| DI Future Jan19 (金利先物) | % | 6,83 | 6,79 | -0,66% | 0,59% | 7,88 | 6,21 |
| 3 Months US Dollar Libor | % | 2,3358 | 2,3358 | 0,00% | 0,78% | 2,3691 | 1,6959 |
| CRB Index (国際商品指数) | Index | 200,39 | 197,50 | -1,44% | -2,09% | 206,95 | 187,35 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



＜オンブスマン連絡先: 0800 722 2762＞

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。